

# 会 議 録

## 1 会議名

平成28年度第2回有田区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

- ・地域活動支援事業について
  - ①提案者による提案説明、質疑応答
  - ②委員協議・採決
- ・追加募集の実施について

## 3 開催日時

平成28年6月10日（金）午後3時30分から午後4時55分

## 4 開催場所

上越市カルチャーセンター ミーティングルーム

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 熊木敏夫（会長）、青木ユキ子（副会長）、秋山千恵子（副会長）、飯塚徳雄、市川 禅、牛木幸一、大原久雄、樺沢早苗、栗間良子、高橋邦夫、中川 清、野島賢一、長谷川陽一、羽根田丈和、山崎栄一（欠席1名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：関川センター長、荒木係長、星野主事

## 8 発言の内容

### 【関川センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【熊木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：飯塚委員、市川委員に依頼

議題「地域活動支援事業について」、提案状況及び本日の審議の進め方について、事務局に説明を求める。

**【荒木係長】**

- ・資料に基づき説明

**【熊木会長】**

これより、各団体の代表者より提案の趣旨説明を求める。

「No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【青木副会長】**

高齢者と子供たちとの交流については、広く子供たちに呼びかけて参加を募って実施するのではなく、特定のクラブの方々との交流を、まずは行うことになるのか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

具体的には採択後に進めていく予定である。ただ、町内会や、学校の子供会などには声かけをして、できるだけ参加を促し、PRも進めていく。

**【青木副会長】**

備品の購入は、参加した子供たちのための道具と考えてよいか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

そうである。

**【熊木会長】**

他に質疑を求める。

**【大原委員】**

見積りの中に、「交流会送迎代」との記載があるが、これは子供たち分の費用か。大人は同行しないのか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

送迎については、他の地域で活動している団体との交流を図るためのものである。現

在の予定では鶴の浜温泉近くにある団体と、年2回ほど交流を図るため、ジャンボタクシー2台分の予算を計上した。

**【大原委員】**

交流する高齢者の費用を入れると超過するのではと思い質問した。高齢者の費用は個人、あるいは老人クラブ等の経費で賄うという解釈でよいか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

個人の自己負担である。

なお、交流会送迎代とは別に、4月から9月までの6か月間の基礎的内容の指導について、外部の有資格指導員をお願いする予算を計上している。10月以降からは当方で指導・支援していく考えである。

**【熊木会長】**

他に質疑を求める。

**【樺沢委員】**

クラブのメンバーは何人になるのか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

現在5～6名のメンバーであるが、最終的には10名を予定している。

**【秋山副会長】**

活動の詳細については、今後ということであったが、子供の募集についても今後となるのか。

**【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業 提案者】**

現在、募集している。今年3月の学校の春休みの時期に、町内子供会の会議に出向き、集まった保護者に対し、事業の趣旨説明を行った。

**【熊木会長】**

他に質問等はないため、終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.2 有田区の史跡散歩地図作成に関する事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.2 有田区の史跡散歩地図作成に関する事業 提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【青木副会長】**

地図の印刷は2,000部、配布先は多数であるが、これについて数の不足はないか。

**【提案No.2 有田区の史跡散歩地図作成に関する事業 提案者】**

大丈夫である。各学校の全児童へ配布するのではなく、学級数に少し予備分を含めて配布する。

**【熊木会長】**

他に質疑がないため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.3 有田わくわくフェスタ事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.3 有田わくわくフェスタ事業 提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求めたが、なかったため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.4 有田区防災士会活動装備品整備事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.4 有田区防災士会活動装備品整備事業 提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【市川委員】**

ヘルメットの整備は、4個で足りるのか。

**【提案No.4 有田区防災士会活動装備品整備事業 提案者】**

既に昨年、地域活動支援事業によって配備したが、その後に追加された人員分を提案したものである。

**【熊木会長】**

他に質疑を求める。

**【大原委員】**

文字の圧着とあるが、これは雨具の背中に目立つように文字を入れるというものか。

**【提案No.4 有田区防災士会活動装備品整備事業 提案者】**

そうである。

**【熊木会長】**

他に質疑はないため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.6 有田地区運動普及推進事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.6 有田地区運動普及推進事業 提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【野島委員】**

各種行事等での使用以外に、個人への用具の貸出しは行うのか。

**【提案No.6 有田地区運動普及推進事業 提案者】**

これは有田地区の財産となるため、個人の貸し出しまでは検討していない。ただ、大人数での集会だけの活動ではなく、小規模な組単位での体力測定も計画している。これについては、昨年、試行的に自分の町内の隣組で実施した。私としては非常に感触が良く、参加者にも興味を持っていただいた。今年はさらに活動を広げていこうと、他の推進員に対しても協力要請をしているところである。

**【熊木会長】**

他に質疑を求める。

**【高橋邦夫委員】**

事業計画書にユニホームが9着との記載があるが、これは推進員のためのものか。

**【提案No.6 有田地区運動普及推進事業 提案者】**

現在9名の推進員がいる。活動をするためには、このようなジャンパーを揃えたほうが良いと思い、提案した。

**【高橋邦夫委員】**

では、従来、このようなものはなかったのか。

**【提案No.6 有田地区運動普及推進事業 提案者】**

市で実施の研修の時は、市からTシャツが送られてきたが、それ以降はないため、提案させていただいた。

**【熊木会長】**

他に質疑を求めるがないため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.5 有田地区体育・レクリエーション協会事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.5 有田地区体育・レクリエーション協会事業 提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求めるがないため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.7 第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業」について、提案者に説明を求める。

**【提案No.7 第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業 提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【青木副会長】**

長く続けてこられて、素晴らしいことだと思っている。

今回は芝桜を植栽するということだが、会員が植えるのか。あるいは業者が植えるのか。

**【提案No.7 第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業 提案者】**

植栽の業者に依頼する。

**【青木副会長】**

宿根草に植え替えるということだが、以前から花を1年ごとに替えるのではなく、長く続けられる花をと要望してきた。その中で芝桜も毎年、花が咲くが、そこには手入れ等が必要だと思われる。それらはどのように事業者へ啓発しているのか。

**【提案No.7 第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業 提案者】**

植栽の業者からは、芝桜の付近に生える雑草の手入れは大変なので、それは、毎年、当会で草刈りをするようにと、話を受けている。

**【栗間委員】**

私は、実際に花壇コンテストに参加したが、そこには花を植えていない花壇もあった。

コンテストに合わせて花を植える時期のバランスがまちまちであった。また水の確保にも苦労した。花の種類のはらつき、植える時期の統一もお願いしたい。

**【提案No.7 第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業 提案者】**

水の確保については、沿線の各事業所をお願いをし、参加者には、受付の段階で使用できる水場を周知している。また、花のはらつきに関しては、1回の募集で集まるのが5～6名ほどであり、再募集をして、徐々に増やしており、最初の募集時の参加者から植えていくという現状である。極力最初から参加者を集められるように進めていきたい。

**【熊木会長】**

他に質疑を求めるがないため終了とする。

— 提案者退席 —

次に「No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」、「No.9 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」、について、提案者に説明を求める。

**【提案No.6、提案No.9 提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【熊木会長】**

提案者の説明に対し質疑を求める。

**【野島委員】**

提案No.6で教育要覧の2,000部の作成費用は三区（有田区、保倉区、北諏訪区）で分担するのか。また教育ハンドブックも同様か。

**【提案No.6、提案No.9 提案者】**

各区分担としている。ハンドブックも同様である。

**【野島委員】**

この教育要覧とハンドブックはカラー印刷でなければならないのか。

**【提案No.6、提案No.9 提案者】**

カラーの場合、それぞれの学校の特色を見やすく視覚的に訴えることができる。各学校のランドデザインもすべてカラーであり、白黒にした場合には逆に見にくくなってしまうため、カラーとした。

**【熊木会長】**

他に質疑を求めるがないため終了とする。

— 提案者退席 —

提案者による説明が終了したため、委員協議に入る。提案額が配分額以内であったため、1件ずつ協議をし、採択を行うこととする。

「No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業」についての意見を求める。

【中川委員】

先ほどの説明を聞くと、まだ現状把握もしておらず、まずは実施してみるという提案であった。もう少し実態を把握してから、提案したほうがよいと思う。

【熊木会長】

事務局はこの事業について、計画等の説明は受けているのか。

【荒木係長】

この提案以上の内容についてはない。

【熊木会長】

採択が受けられれば実施をするというニュアンスで受け取れるような提案者の説明があった。多分そこは、はき違えているのではないかと思う。交流事業は鋭意的に実施している部分である。その拡大のための支援依頼が本筋であると我々も聞いている。

【中川委員】

あまりにも観念的すぎる。子供の実態を踏まえてほしい。

【熊木会長】

ただ、子供の会員もおり、交流の実績もある。更なる拡大のために地域活動支援事業を受け、定例化としていきたいという趣旨である。謙虚に言われたのだと思う。

【野島委員】

このゲートボールについて、考え方そのものはよいと思う。また子供たちと高齢者との交流も好ましい。ただし、先行きに不透明さを感じられる。そこに多額の投資をしてもよいものかと思う。実施後に参加人数も集まらず、会が立ち消えてしまっはよくないと思う。この提案については保留としてはどうか。

【熊木会長】

今の意見についての発言を求める。

【栗間委員】

私も保留が良いかと思う。このゲートボールに係わる人数が限られていることに、疑問がある。多くの人々が共用するのであれば、そのメリットは高いが、ごく一部の使用はどうかと思う。



**【熊木会長】**

他の意見を求める。

**【青木副会長】**

多分、皆さん、そうだと思うが、最初に始める時は、細かい部分から広げていこうという意欲で提案されると思う。私としては、現在がスタートの段階であると思われるため、今後は広がっていくものと期待する。本当に広がった場合はこのような予算ではできない訳であり、最初の予算としては妥当ではないかと思う。

**【熊木会長】**

他に意見を求める。

**【牛木委員】**

今の意見では、この組織自体の実態がよく分からないというニュアンスに取れたが、これは有田地区老人クラブ内での組織ではないのか。

**【野島委員】**

それが分からない。

**【熊木会長】**

この団体が、有田地区老人クラブかどうかは分からない。これは提案者がおられる時の質問である。我々もこれについては理解していないため、安易に言えない。ただ、この提案理由に対しての採択、不採択ということであり、情報として提出されている部分はこれである。これは老人クラブが主体となっている事業であるということであり、組織は現実としてはしっかりあるということになる。

**【牛木委員】**

一部の人という意見もあるが、その一部の人が始めないと、なかなか全般に広がっていかないと思うことが多いと思う。そういう意味では、一部の人々がそれを先行していくということは部分的にはやむを得ない気がする。

**【熊木会長】**

他に意見を求める。

**【羽根田委員】**

最近、高齢者と子供たちとの交流は少ないのが現状である。確かに先ほど青木副会長が言われたように、始める時は参加者がすごく少ないかもしれないのだが、このようなことは積極的にやっていただき、世代間の交流をもっとすればいい。

【熊木会長】

他に意見を求める。

【高橋邦夫委員】

多分、提案団体の説明の仕方が不十分であった気がする。3月に有田地区老人クラブ連合会会長会議で趣旨説明が行われ、またゲートボールクラブについては、現在人数が少ないため今後各小中学校に声かけをしていく旨の説明もあった。このように積極的に子供たちに働きかけようとしている、この老人クラブ連合会の趣旨を活かしていただきたい。

大きな意味では、連合会の事業の中には多分育成支援事業があり、その中の一つとしてこの事業があると思う。その点をもっと明確にすれば伝わりやすかったのではと思う。

【熊木会長】

他に意見を求めるがないため、挙手による採決に移る。

この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(10名挙手)

では、採択とする。

次に「有田地区の史跡散歩地図作成に関する事業」について、意見を求めるがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「有田わくわくフェスタ事業」について、意見を求めるがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「有田区防災士会活動装備品整備事業」について、意見を求めるがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「有田地区運動普及推進事業」について、意見を求めるがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」について、意見を求めるがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「有田地区体育・レクリエーション協会事業」について、意見を求めたがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「第7回マリンロード350プチ花壇コンテスト事業」について、意見を求めたがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」について、意見を求めたがないため、この事業について、採択に賛成の方は挙手願いたい。

(全員挙手)

では、採択とする。

以上で採択審議を終了する。9事業すべてを採択とする。また老人クラブについての意見については、事務局より提案者へ伝えていただきたい。

次に「追加募集の実施について」事務局より説明を求める。

#### 【荒木係長】

配分額に残額が生じているため、追加募集の実施について、委員より協議をお願いします。

- ・追加募集期間についての説明

#### 【熊木会長】

追加募集についての意見を求める。

#### 【高橋邦夫委員】

補助金額が発生しているため、追加募集を希望する。

#### 【熊木会長】

- ・追加募集を行うということで、委員の了承を得る。

- ・追加募集期間：7月15日（金）～7月29日（金）

次回の協議会について、事務局に説明を求める。

#### 【荒木係長】

- ・次回の協議事項について説明
- ・次回以降の開催日程の事務局案について説明

#### 【熊木会長】

- ・次回協議会：7月25日（月）午後1時30分から
- その他、事務局に発言を求める。

#### 【関川センター長】

地域活動支援事業の審議について、感謝申し上げる。今回の残額については、7月1日号の「地域協議会だより」にて、全戸配布によりお知らせをする。各委員からは事業についての地域での周知をお願いする。

#### 【熊木会長】

- ・会議の閉会を宣言

### 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

### 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。